

学び、考え、創造する



2024  
CAMPUS GUIDE

# 大阪健康福祉短期大学

Osaka College of Social Health and Welfare

地域総合介護福祉学科



安来キャンパス



安来市イメージキャラクター  
「あらエツサくん」





## 本学科の教育理念

本学科は、全ての学生の存在の価値を尊重し、その人権を保障し、成長の可能性に絶えず挑戦する人間の育成を目指します。

学びとは、個々が主体的に取り組むことによって初めて定着し、もって豊かな人格の形成を促すものであり、その学びの連鎖が、学生集団における協働の姿勢を育みます。

教育・福祉を学ぶとは、人間とその生活実態を科学的に把握することを土台として、人々がより幸福に、快適に、人間らしく暮らすことのできる方法を見いだすための実践を学ぶことです。それにより学力を高め、自らを鍛え、教育・福祉を探求することで、新たな価値や技能を創造することです。その絶え間ない努力の集積こそが、地域社会の一員である自己の責任を明確化し、より豊かな社会を実現する力をもちます。

よって本学科は、教育・福祉にかかる専門職養成教育を通して、学生個々が自らの自己実現を図りながら、地域社会への最大限の参加が実現できるための能力を獲得できるように支援することを教育の理念とします。そして、人を大切にする教育・福祉の理念が、地域で暮らす人々において生活文化として根付くことを願うものです。

## 少人数教育

学生と教員の距離が近く、アットホームな雰囲気の中で学習できるのは、少人数教育ならではのメリットです。また、学生一人ひとりの個性に向き合い、その個性に応じたアドバイスをしたり、質問や相談に丁寧に対応できるのは、少人数教育だからこそできることです。



## 自然豊かな学習環境

安来市広瀬町では、静かな環境で生活することができ、近くに自然を感じる事が出来ます。昔ながらの城下町風情が残る広瀬の町並みを実際に歩いてみてください。



## CONTENTS

- 教育理念 ..... P02
- 学科の特徴 ..... P03-P04
- 学びのシステム ..... P05-P06
- 地域と共に育つ ..... P07-P08
- 安来の名所・観光スポット ..... P09-P10
- 就職・進学支援 ..... P11-P12
- 教職員紹介・学校の沿革 ..... P13-P14

## 地域交流

地域総合介護福祉学科では、比田地区地域交流事業、海士町福祉体験交流事業、民俗芸能安来節の伝授といった地域と交流できる場が多くあります。このような、地域の方々との交流は、人としての成長を促す大切な体験になります。



# 地域総合介護福祉学科

CHIHIKI SOUGOU KAIGO FUKUSHI GAKKA

人を大切にでき、人から学び、仕事を通して自らの人生を輝く者にしたいと願う謙虚さを持った学生を求めます。また、その姿勢に立って、本学科の教育理念を理解し、学びに対して日頃から貪欲に取り組み、仲間と力を合わせ、目標達成に向けて努力を続けることのできる学生を求めます。

## 本学科の概要

修業年限 2年(昼間)

入学定員 15名(性別不問)

出願資格 高校卒業以上  
※外国人留学生については別に定める

## 取得資格

- 介護福祉士国家試験受験資格
- 社会福祉主事任用資格
- 日本赤十字社救急法救急員(希望者)
- 福祉住環境コーディネーター2級(希望者)

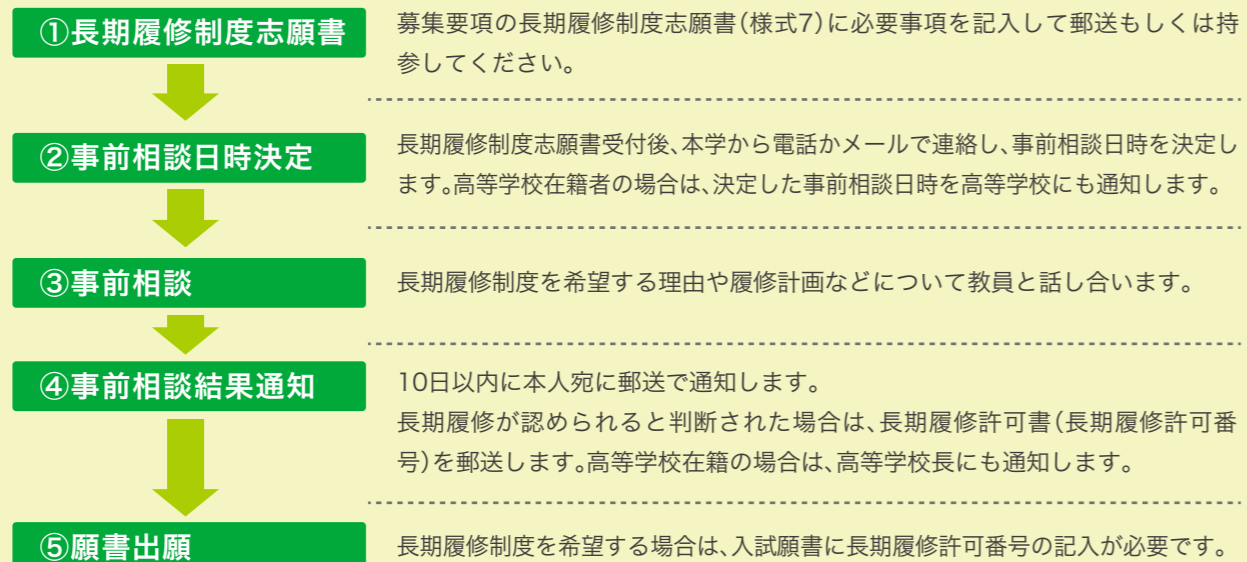
## 取得学位

- 短期大学士(介護福祉学)

## 長期履修制度

「長期履修制度」は、学生が職業を有している等の事情により、2年間では教育課程の履修が困難な者に対し、3年間で計画的に教育課程を履修し、卒業する制度です。計画的に履修することで無理のない学修で、免許・資格の取得と学位の授与を可能にします。

## 長期履修認定までの流れ



## 本学科の特徴



誰もが暮らしやすい地域を育みます。他者への共感が、

Point 1

### 根拠に基づく支援ができる介護福祉士を養成します

介護の必要な人の尊厳が守られた生活を実現・創造できる介護福祉士を育てるために、様々な学問領域からアプローチできる力、それらの情報を正確に分析できる力を養います。さらに、介護を取り巻く社会的環境への働きかけができる介護福祉士を育てるために、社会的な視点を持ち、物事を客観的にできる力と社会的課題を解決するための知識と方法を養います。

Point 2

### 自ら考え、判断できる力を養います

介護の必要な人は、誰ひとりとして状態が同じ人はいません。そして、日々状態が変化中には、一日の中でも状況が変化する人がおられます。自らその人の状態や周りの状況を分析し、その人にとって最善の支援について判断できる力を養います。

Point 3

### 豊かな感性を育てます

人と接する仕事において、対人援助者として最も大切なことは、相手の立場に立てることです。そのためには、自分ではない他者がどのようなことに感動し、どのようなことに不快感を持つのかなど、相手の立場に立って感じ取ることが求められます。そのために、本学科で学ぶ2年間で様々な経験を通して感じる力を向上させていきます。

Point 4

### 福祉文化を創造する力を養います

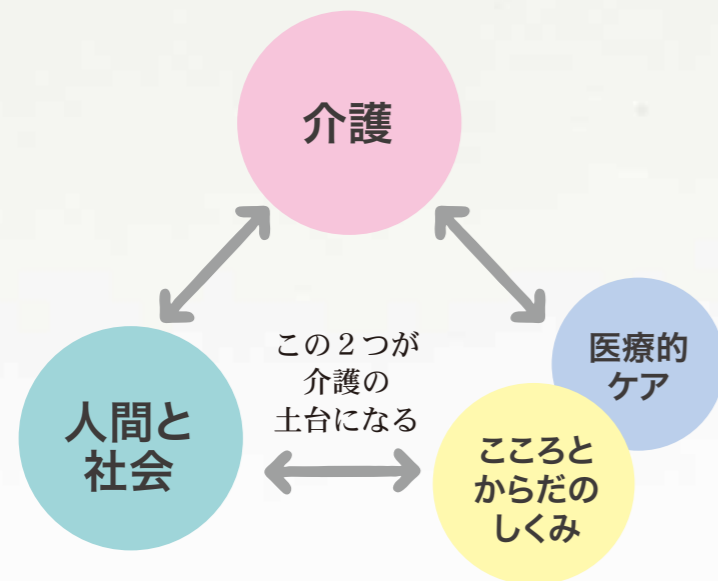
福祉とは、より良く生きること、と言い換えることができます。福祉文化とは、誰もが地域社会の中で幸せに、より良く生活していくこと、そのような地域になるように人々が思いを共有し、実現に向けて協働していくことと捉えられます。本学科では、常に人にやさしい地域社会を創造していくことのできる力を養います。

Point 5

### 介護福祉士国家試験合格のための学習

全員合格を目指し、国家試験対策の学習時間を設けています。

## 介護福祉士養成の科目構造は…



### ディプロマ・ポリシー

(卒業認定・学位授与の方針)

- 1 介護や福祉を学ぶことを通して、豊かな人間性と社会性を身につけている。
- 2 客観的な事実から物事を考え、判断できる。
- 3 介護や福祉に対する深い関心を持ち、主体的に学び、自ら考えられる力を身につけている。
- 4 人権を尊重し、人間の尊厳を護るための態度を身につけている。
- 5 コミュニケーションの基礎となる発信、伝達、記録の技法を身につけている。

### カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成の方針)

- 1 社会の成り立ちを深く理解できるよう、介護や福祉に関連する幅広い科目を提供する。
- 2 介護の必要な人の尊厳が護られた生活を実現するために、正確な情報分析に基づいて、最善の支援について判断することが出来るよう、演習授業や実習を重視する。
- 3 講義、演習、フィールドワーク、実習を通して、介護福祉に関する社会的課題を客観的に把握し、科学的に分析することを体験する。
- 4 演習、フィールドワークを通して、豊かな社会を実現するため、人や地域社会が持つ力を高め、新たな価値や技能を創造することができる。
- 5 人間の存在の価値とその尊厳の保持と自己実現を支援する視点に立った科目を系統的に複数配置する。

## カリキュラム

| 領域         | 教育内容                          | 開講科目名称                             |
|------------|-------------------------------|------------------------------------|
| 人間と社会      | 人間の尊厳と自立                      | 人間論                                |
|            | 人間関係とコミュニケーション                | 人間関係とコミュニケーションI                    |
|            |                               | 人間関係とコミュニケーションII                   |
|            | 社会の理解                         | 生活と社会福祉I                           |
|            |                               | 生活と社会福祉II<br>地域社会における福祉専門職の役割      |
| 選択(独自科目)   | 日本の生活文化<br>ソーシャルワーク論<br>日本国憲法 |                                    |
| 介護         | 介護の基本                         | 介護の基本                              |
|            |                               | 介護対象者論I                            |
|            |                               | 介護対象者論II                           |
|            |                               | 尊厳と自立を支える介護<br>家政学概論<br>リハビリテーション論 |
|            | コミュニケーション技術                   | 介護現場におけるコミュニケーション技術                |
|            |                               | 視覚障がい者とのコミュニケーション                  |
|            |                               | 聴覚障がい者とのコミュニケーション                  |
|            | 生活支援技術                        | 生活支援技術I                            |
|            |                               | 生活支援技術II                           |
|            |                               | 生活支援技術III                          |
|            |                               | 生活支援技術IV                           |
|            |                               | 栄養・調理の方法<br>生活環境の整備                |
|            | 介護過程                          | 介護過程の基本                            |
| 介護過程の展開I   |                               |                                    |
| 介護過程の展開II  |                               |                                    |
| 介護過程の実践的展開 |                               |                                    |
| ケアマネジメント論  |                               |                                    |

| 領域         | 教育内容                    | 開講科目名称   |
|------------|-------------------------|--|
| 介護         | 介護総合演習                  | 介護総合演習I  |
|            |                         | 介護総合演習II   |
|            |                         | 介護総合演習III  |
|            |                         | 介護総合演習IV   |
|            | 介護福祉研究法                 |  |
| 介護実習       | 実習I                     | 体験実習I  |
|            |                         | 体験実習II   |
|            |                         | 体験実習III  |
|            |                         | 体験実習IV(訪問介護実習)                                   |
|            | 実習II                    | 展開実習A<br>展開実習B                                   |
| 人間とからだのしくみ | 発達と老化の理解                | 発達と老化の心理学<br>老化と高齢者の健康                           |
|            | 認知症の理解                  | 認知症のケアI<br>認知症のケアII                              |
|            | 障害の理解                   | 障がいの医学的理解<br>障がいの理解                              |
|            | こころとからだのしくみ             | こころのしくみ<br>からだのしくみ<br>生活に関連したこころとからだのしくみ<br>精神保健 |
|            | 医療的ケア                   | 医療的ケア概論I<br>医療的ケア概論II<br>医療的ケア演習                 |
| 独自科目       | 地域文化の創造                 | 地域文化の創造  |
|            | キャリアアップ教育I              | キャリアアップ教育I                                       |
|            | キャリアアップ教育II             | キャリアアップ教育II                                      |
|            | キャリアアップ教育III            | キャリアアップ教育III                                     |
|            | キャリアアップ教育IV<br>国家試験基礎演習 | キャリアアップ教育IV<br>国家試験基礎演習                          |

## 介護実習

### 実習の流れ

| 実習種類      | 実習 I  |         | 実習 II   | 実習 I   | 実習 II  | 実習 I   |
|-----------|---|---------|---|--|--|--|
|           | 体験実習 I  | 体験実習 II | 展開実習 A  | 体験実習 III   | 展開実習 B   | 体験実習 IV (訪問介護)                               |
| 期間        | 5日間   | 5日間     | 15日間  | 5日間  | 22日間   | 5日間  |
| 各実習における目的 | 多様な福祉施設での体験を通し、それぞれの施設が対象者の生活の質の向上のために、どのような役割を担っているかを知る。また、対象者との関わりを通して、地域の中で暮らしているという視点を養う。 |         | 1人の利用者を受け持ち、地域生活者としての対象者の人権を尊重し、要介護者にとってのニーズを明確にする。 | 対象者との関わりを通して、地域の中で暮らしているという視点を養う。また、介護現場において指導者の指導のもと実際の介護を体験することにより、基本として身につけた介護技術を個々の対象者に応じて活用していく応用力を身につける。 | 一人の利用者と受け持ち、地域生活者としての対象者の人権を尊重し、要介護者への介護を実践する。 | 訪問介護員と同行することで、訪問介護の内容を知るとともに、対象者の在宅生活について学ぶ。 |

## 実習を通して学んだこと

### ～展開実習A～

いつもはできていたことも、体調を崩すことによってできなくなり支援が必要になる場合もある。普段から利用者の観察を行っていることや、情報を把握していることがニーズの抽出に繋がり、より良いサービスを展開することができるのではないかと感じた。(1年生)

介護の仕事は、利用者それぞれの状況や条件が異なるため、その人に合わせた行動をする必要があります。そのために、常に情報を共有し、コミュニケーションを取ることが大切だと感じた。(1年生)

### ～展開実習B～

身体的な介助を行うことだけが「生活を支援する」ということではなく、精神的な面でも利用者を支え、利用者本人に生きる希望をもってもらったり、「毎日が楽しい」と心から思ってもらったりすることで初めて「生活」を「支援」できたと言えるのではないだろうかと思った。(2年生)

利用者にとって安心できる生活を送ってもらうために、よく利用者を知り、観察をして、関わって行く必要がある。利用者に何ができて、何に困っているのかを把握し、できない部分を支援しながら自立への意欲や行動を引き出すことが大切であると感じた。(2年生)



# わたしたちの教室は地域全体なんだ！ 地域と共に育つ

## 広瀬町 比田地区地域交流事業

比田地区老人クラブ連合会の方々や地域住民の方々と共に、田植え、草取り、稲刈りを行っています。地域の方々と共に収穫祭も行い、交流の場が広がっています。地域の方々との交流は、お年寄りの優しさや強さに触れる、人としての成長を促す大切な体験になります。



みんなで収穫した  
新米のおにぎり

比田地区の  
老人クラブの  
皆さんと一緒に

## 広瀬町 伝統芸能安来節の披露

この授業では、安来の伝統芸能である安来節の唄や踊り、銭太鼓を学びます。安来節家元四代目渡部お糸先生より、本場の芸を教わり、その成果を地域の方々に披露します。



### 発表会の内容

1. 安来節合唱
2. 安来節独唱
3. 銭太鼓
4. 渡部お糸さん公演
5. どじょう掬い踊り
6. 学生によるどじょう掬い体験

## 海士町 海士町福祉体験交流事業

離島である海士町は、島留学、岩ガキや隠岐牛で有名ですが、福祉の根っこになる、人々のつながりが今も色濃く残る文化の島です。この交流研修は、前身校である島根総合福祉専門学校から実施しています。毎年夏に海士町に出かけ、町の人たちと交流し、福祉の町づくりを学びます。美味しい隠岐の自然付き交流研修は人気の研修です。



夜も地元の  
人達と交流



自然豊かな隠岐で  
いっぱい  
思い出を作ろう！

### 1日目

**実習施設や観光地等を案内&BBQ**  
参加学生である留学生は、母国の歌を披露し、日本人からは安来節等の披露を行い、交流を深めました。

### 2日目

#### 各施設で実習

職員様指導のもとで施設の状況を説明していただいたり、利用者の方と接したり、レクリエーション活動に参加させていただき、有意義な実習をさせていただきます。

### 3日目

#### 観光を満喫

海中展望船あまっぽう乗船、レインボービーチでの海水浴を選択することができます。

2泊3日の滞在ですが、海士町の観光や実習施設を通して、海士町の魅力を知る大きなきっかけになります。



# YASUGI

これからは、ここがホームになる街

⑥ 足立美術館



アメリカの日本庭園専門誌「数寄屋リビングマガジン/ジャーナル・オブ・ジャパニーズ・ガーデニング(Sukiya Living Magazine: The Journal of Japanese Gardening)」が、日本国内の日本庭園約1000か所を対象に実施した「2021年日本庭園ランキング」で20年連続日本一に選ばれています。(2022年時点)

紅葉の名所  
清水寺

⑦ 清水寺

③ 安来節演芸館



山陰の新名所「安来節演芸館」は、平成18年1月にオープンした民謡・安来節の殿堂です。生の安来節を上演し、皆様に「安来節の世界」をご堪能いただいております。

⑤ 月の輪祭り



「やすき月の輪まつり」は荘厳な月の輪神事の山車、花火や安来節おどり他、ステージイベントなど4日間にわたり行われます。

⑨ 中海



## 安来の名所・観光スポット

大阪健康福祉短期大学 (地域総合介護福祉学科)

酒蔵が残る町なか

市立病院があります。

道の駅 餅センター

共同組合ひろせショッピングセンター

銀行 郵便局

安来市役所 広瀬庁舎

広瀬小学校

広瀬運動公園

富田山荘

富田中学校

廣瀬温泉 月山の湯 憩いの家

城安寺

尼子氏ゆかりの地 月山や富田城跡があります。

富田城跡

富田山

鷹の湯温泉

安来節演芸館

足立美術館

飯梨川

伯太町

清水寺

近くには、足立美術館や安来節演芸館などもあります。

学校のすぐ向かいにアパートがあります。

この先に米作りをする比田地区の稲田があり中山間部に田畑が広がっています。

昔ながらの城下町風情が残る小さな路地が多い広瀬の町中からすぐの場所に安来キャンパスはあります。

至比田地区

② 伯太チューリップ祭り(チューリップ畑)

色とりどりのチューリップが広大な畑に満開。シンボルのオランダをイメージした風車。畑の花をその場で購入できます。

④ 尼子の里のお雛まつり

町内の自宅を開放し、広瀬の歴史を感じさせる雛人形や掛け軸のほか、ステンドグラスで作られた特徴ある雛人形を飾られたお宅もあり、お雛まつりを盛り上げます。

① 月山富田城跡

難攻不落の要塞城と言われており、主家への忠義を貫いた山中鹿介の銅像や供養塔、随所に残る石垣や石畳の古道が往時の面影を伝えています。

## CAMPUS LIFE 年間行事 (2023年度) ※行事は内容や時期が変更されることがあります。

- 4月
- 入学式
  - 地域交流事業

- 5月
- 田植え
  - 体験実習Ⅰ (1年生)
  - 体験実習Ⅲ (2年生)



地域交流事業(田植え)

- 6月
- 草取り
  - 展開実習B (2年生)

- 7月
- 草取り
  - 安来節発表会
  - 体験実習Ⅱ (1年生)



介護施設実習

- 8月
- 海士町福祉体験交流事業
  - 夏休み



海士町福祉体験交流事業

- 9月
- 後期開始
  - 稲刈り
  - 前期試験 (1年生)

- 10月
- 萌黄祭
  - 前期試験 (2年生)



萌黄祭

- 11月
- 展開実習A (1年生)
  - 体験実習Ⅳ (2年生)

- 12月
- 収穫祭
  - 冬休み

- 1月
- 後期試験 (2年生)
  - 国家試験

- 2月
- 後期試験 (1年生)
  - 実習報告会
  - 卒論発表

- 3月
- 学位記授与式
  - 救急法救急員講習
  - 春休み



「日本赤十字社救急法」講習



学位記授与式

## 知って得する学費支援制度のアレコレ!

### 修学支援

#### 福祉人材育成修学支援金制度

入学前に制度参加事業所の中から就職先を内定。卒業後、事業所が定める期間勤務することで、修学資金の全額償還免除。(貸与金額は事業所によって異なる。)また、在学中に研修あり。

#### 島根県介護福祉士修学資金貸付制度

本学科を卒業後、県内の社会福祉施設等で一定期間介護福祉士の業務に従事した場合、修学資金の返還が全額免除。

支援制度を上手に活用してください。

#### 萌黄奨学金

安来市が本学に在学する者を対象に奨学金を貸与。卒業後10年間で返還。安来市内に勤務することにより貸与金額の半額が返還免除。

#### 日本学生支援機構

国の奨学金事業。給付型と貸与型があり、給付型奨学金の支給対象となる学生は、授業料等の減免も受けられる。(高等教育の修学支援新制度による)

| 学費(1年次)       |            |
|---------------|------------|
| \\これだけかかります\\ |            |
| 入学金           | 200,000円   |
| 授業料(前期)       | 250,000円   |
| (後期)          | 250,000円   |
| 施設費           | 300,000円   |
| 実習費           | 100,000円   |
| 計             | 1,100,000円 |

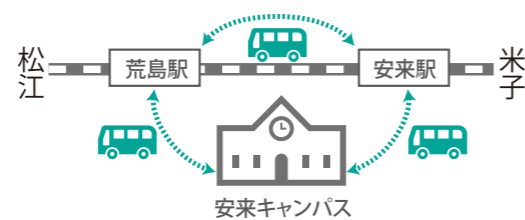
### 通学支援

#### 学生駐車場

自家用車でラクラク通学。有料駐車場があります。ただし、駐車スペースに限りがありますので利用希望者は、入学前に申請が必要です。

#### スクールバスで通学が便利!

荒島駅・安来駅・安来キャンパス間で無料シャトルバスを運行します。



### 学校がアパートを斡旋

#### 学生アパート完備!

安来キャンパスの近く(徒歩約3分)にアパートがあります。

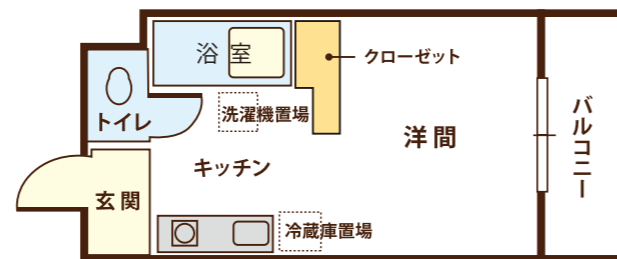
#### CASA LUCE(カーサルーチェ)

3階建て 築19年 鉄筋コンクリート  
間取り:1K(洋6)

- エアコン
- バルコニー
- バス・トイレ
- 駐輪場
- フローリング
- システムキッチン
- 室内洗濯置場
- 駐車場
- 日当たり良好
- インターネット対応

家賃:学生割引にて1ヵ月24,000円(契約時に諸経費がかかります。)  
駐車場:入居者に限り無料

入居を検討しておられる方は  
不動産システム株式会社(TEL.0852-31-3333)にお問い合わせください。



### 学生寮

#### 安来キャンパスの近くにあります。

家賃:1ヵ月20,000円(水道代、ガス代は別料金になります。)

- エアコン
- バス・トイレ
- 日当たり良好
- インターネット対応

※別部屋に洗濯機があります。



### 就職・進学支援(キャリアアップ教育)

#### キャリアアップ教育

キャリア教育では次のような学びをしていきます。まず、自分自身についてより深く理解します。自己理解を深めることが最初の一步です。また、人は自分以外の人との関係の中で生きています。一人では生きてはいけません。コミュニケーション力が求められます。そして、誰でも必ず困難に直面します。その困難をどのように乗り越えていくかが試されます。さらに、自分の決めた目標を達成するために、計画を立てることが必要とされます。以上のような自己理解・自己管理能力、人間関係形成・社会形成能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力という4つ能力の育成が軸となっています。

#### 就職 進路の状況

2022年度大阪健康福祉短期大学介護福祉学科(安来キャンパスコース)

入学者7名 → 卒業者6名

就職者 5名(島根県内の特別養護老人ホーム)

#### ダブルライセンス取得

4年生大学卒業者は、社会福祉士通信課程の同時入学ができます。  
2年間で、地域総合介護福祉学科と社会福祉士通信課程の国家試験受験資格を取得が可能になります。

#### 市民講座

公開講座とは、本学の社会貢献・地域貢献の一環として、教育研究の成果を広く社会に公開し、地域住民の皆さまに学びの機会を提供するものです。皆さまの受講をお待ちしております。

日程等は、ホームページにて随時お知らせします

<https://www.yasugi.kenko-fukushi.ac.jp>

#### 国家試験合格率(日本人)

2022年度大阪健康福祉短期大学介護福祉学科(安来キャンパスコース)

国家試験合格率 100%!

## 学長からあなたへ

大阪健康福祉短期大学へようこそ。

この大学は、保育や介護の現場で働く方々や福祉の充実を願う人々の思いで出来上がりました。大学としては未熟ですが、長年保育・介護の現場で働いてきたベテランの講師陣と温かくみなさんを迎えてくれる実習現場があります。

人生の今後について迷っていることがあっても、ここで学んでよかったときっと思えるようにみなさんと教職員と思いを共有し共感・努力してゆきたいと思えます。

日々のささやかな努力が自分を変え、人を変えていくということを実感していただきたいと思えます。

人間には、自分で選べないことが二つあります。生まれることと死ぬことです。この二つの大切な局面に密接に関わって、人としての存在の意味を常に考えることのできる仕事は医療や看護とともに人間社会になくてはならないものです。

大学を出てこの分野に携わる方々との出会いと連携、また卒業して必ずしもこの分野に携わらなくとも、人間として共感し母校として皆様をサポートできる存在でありたいと願っています。

大阪健康福祉短期大学  
学長 眞鍋 穰



家政実習室



ホール



教室



入浴演習室



調理実習室



図書室



介護演習室



談話室



廊下

## 学校の沿革

1997年

広瀬町立島根総合福祉専門学校介護福祉科の開校  
広瀬町は、1996年から高校生の進路調査・福祉人材の需要調査など研究を重ね、1学年35人の介護福祉士養成施設の設立に踏み切り、4月全国3番目の町立専門学校「広瀬町立島根総合福祉専門学校」を開校した。

2001年

学校法人広瀬学園の設立  
めまぐるしく進化する社会情勢に的確に対応し、これまで以上に地域社会に有為な福祉人材を育成するために、学校運営を町立から法人に切りかえる。広瀬町長を法人理事長に迎え、町の支援体制はそのままに、さらに魅力的な学校づくりにもむかってスタートする。

2002年

学校法人みどり学園  
「大阪健康福祉短期大学」開学  
大阪総合福祉専門学校介護福祉科の伝統を受けついで、「介護福祉学科Ⅰ部・Ⅱ部」を開校。(2012年3月をもって介護福祉学科Ⅱ部を開校)

2017年

島根総合福祉専門学校  
介護福祉実践科 開設  
「働きながら学べる」スタイルを実現した介護福祉士養成を開始。週3日×3年間で介護福祉士を育てる学科がスタート。授業のない日は介護現場でアルバイトをするなど、現場で学ぶ実践と学校で学ぶ理論との融合を可能にした。

2020年

学校法人みどり学園と  
学校法人広瀬学園が法人合併  
4月1日、かねてからの計画に沿って学校法人みどり学園と学校法人広瀬学園が法人合併する。学術研究を軸に地域課題解決に向けた実践を展開し、一層の地域貢献を果たすことができる体制が整う。

同年

介護福祉学科(安来キャンパスコース) 開設  
学校法人広瀬学園島根総合福祉専門学校介護福祉士科の理念を継承し、大阪健康福祉短期大学介護福祉学科(安来キャンパスコース)として開設、介護福祉学科(堺キャンパスコース)と1学科2校地制で、山陰地方唯一の短期大学での介護福祉士養成をスタート。

2022年

大阪健康福祉短期大学  
地域総合介護福祉学科 開設  
1学科2校地制でスタートした介護福祉学科が、安来キャンパスにて独立。これからの地域社会の介護ニーズに応えられる介護福祉士を養成することを目的に新たな介護福祉教育が始まろうとしている。

## 教職員紹介

### 地域総合介護福祉学科



学長・教授  
眞鍋 穰  
小児科・免疫アレルギー



学長代理・教授  
余村 望  
社会福祉学



学科長・教授  
堅田 知佐  
領域「人間と社会」担当



特任教授  
石田 一紀  
領域「人間と社会」



特任准教授  
上山 小百合  
領域「介護」



講師  
三浦 信子  
領域「こころとからだのしくみ」



事務センター  
広報・庶務  
石倉 勇作



事務センター  
教務事務  
清水 悠香



事務センター  
経理  
平井 結花

### 非常勤講師

- 京 俊輔 島根大学准教授
- 永松 正則 島根大学法文学部准教授
- 吉岡 伸一 鳥取大学名誉教授
- 磯部 美津子 島根県立大学短期大学部名誉教授
- 三宅 映子 島根県ろうあ連盟専従職員、手話通訳士
- 土江 由美 管理栄養士
- 大瀧 浩司 島根県ろうあ連盟専従職員
- 藪内 和子 安来節家元四代目渡部お系
- 伊藤 聡 視覚障害生活訓練指導、社会福祉士
- 木村 昌実 理学療法士
- 野津 暁彦 理学療法士、介護福祉士
- 秋山 智久 社会福祉学博士
- 片平 誓子 社会科学修士
- 奈良井 謙 介護福祉士、福祉住環境コーディネーター
- 石丸 直樹 社会福祉士、精神保健福祉士、キャリアコンサルタント
- 小関 健太郎 介護福祉士



しつちにする？

来校型

WEB型

大阪健康福祉短期大学 地域総合介護福祉学科

# オープンキャンパス！

スクールバスによる送迎が可能！

1人でも保護者や友人と一緒にOK！

制服でも私服でも参加できます

「個別相談」で進路のことや不安を解決

## 来校型オープンキャンパス

大学・学科説明、入試説明、奨学金説明、模擬授業、ミニバスツアーなどを行います。先生や在学生と直接話して学校の雰囲気を感じ取ることができます。

### 〈開催日〉

2023年

7/15(土)

7/28(金)

8/2(水)

8/26(土)

〈会場〉 地域総合介護福祉学科

〈時間〉 10時～12時 (受付 9時30分～)

9/16(土)

10/14(土)

11/25(土)

12/23(土)

2024年

2/17(土)

## WEBオープンキャンパス

自宅から参加できるオープンキャンパスです。ZOOMで大学の説明を行いますので、遠距離の方、事情で本学までは来られない方は是非参加をしてみてください。

### 〈開催日〉

平日17:30からご希望の日に開催します。

参加  
申込

オープンキャンパスに参加される場合は、当日参加の受付ができませんので**事前にホームページ**または **0854-32-4198** からお申込みください。

地域総合介護福祉学科

<https://www.yasugi.kenko-fukushi.ac.jp>



入試説明会の詳細は  
随時ホームページにて  
お知らせいたします。

## 学生募集要項請求方法について

学生募集要項(入学願書含む)は**ホームページ**、**お電話にて請求**をしてください。

**出願に必要な書類**をお届けします。

また、学生募集要項をホームページからダウンロードしてご覧いただけますが、出願を希望する方は必ず資料請求をおこない募集要項(願書)を入手してください。

資料請求はこちら

[https://www.yasugi.kenko-fukushi.ac.jp/\\_form/request](https://www.yasugi.kenko-fukushi.ac.jp/_form/request)



TEL:0854-32-4198

送料  
無料

学校法人  
みどり学園 **大阪健康福祉短期大学**

地域総合介護福祉学科

鳥根県安来市広瀬町広瀬753-15

TEL:0854-32-4198 FAX:0854-32-4197

ホームページ <https://www.yasugi.kenko-fukushi.ac.jp>

Eメール [kouhou-yasugi@kenko-fukushi.ac.jp](mailto:kouhou-yasugi@kenko-fukushi.ac.jp)



スマートフォン用

